

新宿駅周辺地区協議会 第21回役員会 概要

平成22年1月14日(木) 14時から  
角筈地域センター7階 A 会議室

出席者: 廣川、城、武田、矢屏、栗原、森田、川内、村中、島、板本、西江

委任状: 高倉、秋田、五味

出席 11 名、委任状 3 名により、定員の過半数が出席し会議は成立しました。

1 会長挨拶

省略。

2 議事

新宿駅東口まちづくり構想案検討委員会について

...景観と地区計画課 佐藤課長、岩田主査

副都心線の開業や将来の新宿駅東西自由通路の開通により、新宿駅周辺は大きく変わろうとしている。そこで東口地域では、将来のまちづくりをどうするか、地元の人に集まってもらい構想案を作成することを考えている。今年後半には案を完成させたい。それに向けてシンポジウムの実施、アンケートの実施を予定している。去年は委嘱する委員会として、地元の方々と一緒に構想案策定委員会を結成した。区域は地元町会と議論を行い、副都心線、東西自由通路、新宿三丁目駅を中心とした地域を設定した。他の地区との連携は必要に応じて行う。今後の予定としては、平成22年度後半までに新宿区が考えたまちづくり構想案を提示したい。それをもとに23年度以降、地元でまちづくり協議会を設置してもらい、地元の承認を得たい。なお、他地域でもやりたいという意見が出れば、区としては積極的に支援を行いたい。

この案をあえて地区協に持ち込んできた理由は何か？

地区協議会に話を持ち込まれても、協議会の権限がどれだけあるのか全く分からないので、報告だけでもらっても何の議論にもならないと思うが？この場での説明が住民に説明したというアリバイづくりに使われては困る。

新宿駅周辺地区協議会は新宿駅東口商店街も含まれている。

地区協議会にあらかじめ情報報告を行うのは当然の責務であると考えている。

今回は入口の段階で委員会が始まるという情報提供です。

地区協議会は、町会単位で完結する話には関与しない。当事者ではないので言うてはいけない。当然、新宿駅周辺地区協議会といっても、まだまだ西新宿を中心とした活動で、東口の話聞いても意見は出ないと思うが？

東西自由通路ができ、それぞれの町がいかに関係していくかを考えていくときに、となりの町のことを知らないというよりは知っていたほうがよい。バランスのよい街の発展をするためには、大きなエリアで議論をしている地区協にはお話を聞いてほしかった。

まちづくり分科会 歴史文化財マップについての説明  
...歴史博物館 鈴木主査、今野担当

新宿歴史博物館では一昨年度から、地域、特に地区協議会の方に自分たちで地域の歴史・文化を見ていただき、さらにそれをまとめる作業を行ってほしいと呼び掛けている。

今までの例としては、榎地区協議会、若松地区協議会、四谷地区協議会では「地域の歴史探訪マップ」を作成した。また、柏木地区協議会では「写真で見る地域の歴史」として写真展を開催した。今年度中には写真展(筆筒)、写真展および歴史文化探訪マップ(戸塚)を行う予定。

具体的には活動資金として10万円用意する(印刷代も含む)。歴史博物館が意見を出すのではなく、地区の方々が中心になって企画を考えてもらう。博物館側としては、編集、出版などの協力は全面的に行っている。

新宿区自治基本条例検討連絡会議について...城副会長

月2回のペースで33回行っている。その3分の2、9月までは総論的な感じで「自治基本条例とは何か」という意見交換が中心だったが、それ以降は目的、理念などの条文づくりを行っている。今佳境に入っているのは住民投票条例の制定を具体的に行っている。メンバーが30人いるが、30人の意見をひとつにはまとめられない。多数決はしないという約束なので、検討会の代表6名が意見を集約して、行政、議会とのすり合わせを行い、最終的な調整を行っている。近々中間報告会を行う。今後の予定としては、「地区協議会とは何か」について、どこまで権限をもち、区民の声を反映するものなのか。このことに意見をもっている人は、事務局経由でいいので、意見を言ってほしい。

飯田市視察報告...矢屏委員、森田委員

熱心にやっていたという印象がある。地方のほうが条例も進んでいる。こちらではやっとパンフレットを区民がとっていくという感じだが、飯田市では市議会ぐるみでまちづくりを行っている。その背景としては、地方は財政が厳しいからではないか。財政が厳しいから地域活性化、財政再建をしなければならない。そのため行政、議会、市民が三位一体として取り組み、いい結果を残している。ただ新宿区に置き換えたとき、状況が違うのでいくらかは参考にはなったが、地区協議会の在り方については参考にならないという感想だ。

また、角筈地区はアットホームな雰囲気があるが、飯田市も地区が一体となっており、公民館もしっかりあるし、町会の加入率も高い。それがベースとなって地区協ができたということだ。

ワークショップがあったのだが、そこで感じたこととして高齢化の進行で若い人をいかに加入させるか、地区協の周知の徹底、運営面、地域の輪をいかに広げていくか、また重要なファクターとして、親子をいかに加入させるかということ考えた。

21年度会計報告について

12月末現在の予算の執行と3月までの予定を説明した。

### 22年度地区協事業について

アンケート調査を行い、それに基づき全体会でワークショップを行い、22年度の事業を決めることになった。

### 西新宿保育園跡地活用について

福祉部の地域福祉課から説明に来たいとの話があった。会の時間的なこと、すでに説明会が始まっていることから、所長からの説明となった。

### 3 その他...

#### 新宿区自治基本条例検討連絡会議中間報告会

日時：1月30日(土) 13時30分～16時

場所：新宿コスミックセンター5階

#### まちづくり分科会主催による見学会

日時：2月4日(木) 8時～16時

集合：東京モード学園前 7時50分(午後8時出発)

行先：東京電力富津火力発電所・新エネルギーパーク

#### 地区協議会パネル展示について

日時：1月12日(火)～19日(火)

会場：区役所1階にて展示

#### 次回会議日程

日時：4月22日(木)

会場：角筈地域センター レクリエーションホール

役員会終了後、全体会の予定